

# TCP/IPによる日米間通信に成功

The first IP packets across the Pacific ocean

## IPパッケージが初めて太平洋を横断、NTTがARPANETとIP相互接続開始

1988年8月、NTT研究所（東京都武蔵野市）とスタンフォード大（米国カリフォルニア州）内に設置のゲートウェイとの間でTCP/IP接続実験に成功し、IPパッケージが初めて太平洋を横断しました。この実験ではIPパッケージをX.25パッケージで転送するIP-over-X.25プロトコルを使用しました。NTT側の使用機材は米シスコシステムズ社製で、日本で最初期に使用されたルータでした。また同年9月にはARPANETとのIP相互接続を開始しました。NTTの研究開発ネットワークNTT-INETは、当時から正式に割り当てられたIPアドレスとAS番号を持ち、ARPANETとの相互接続許可を得た日本初のネットワークでした。CSNET、ARPANET、NSFNETとのIP相互接続を果たしたNTT-INETはインターネットの一部となったのです。



日米間TCP/IP接続実験

TCP/IP : Transmission Control Protocol/Internet Protocol  
IP : Internet Protocol  
ARPANET : Advanced Research Projects Agency NETwork

AS : Autonomous System  
CSNET : Computer Science research NETwork  
NSFNET : National Science Foundation NETwork